

2021.3.25 (木)
第27回例会
(通算3621回)

2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「Together! 次世代へ共に築こうロータリー！」

第84代会長 舟木 博
副会長 土橋 賢一
幹事 荒井 剛
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2020-2021年度
国際ロータリーテーマ



ロータリーは世界の扉を開く
2020-2021年度
RI会長 ホルガー・クナーク
第2500地区ガバナー
松田英郎 (富良野 RC)

月間テーマ	平和と紛争予防／紛争解決月間
本日のプログラム	嵯峨記念育英会奨学生 卒業報告会 (担当: 嵯峨記念育英会委員会)
次週例会	講師例会「釧路市のふるさと納税について」(担当: プログラム委員会)

- ロータリーソング: 「それでこそロータリー」
- ソングリーダー: 古谷 守生君
- 会員数 97名
- ビジター なし
- ゲスト 武修館高等学校 太田 愛菜さん、保護者 太田 隆史様

会長の時間

土橋 賢一副会長

すっかり春らしくなってきましたが、スッキリとコロナが終息せず、モヤモヤが晴れないのは私だけでしょうか。しか



しながら、今日は武修館高等学校を晴れてご卒業され、新しい進路へと向かおうとしている太田愛菜さん・隆史さん親子がいらしております。ぜひこの門出を皆さんで祝福いたしたいと思っております。愛菜さん、これからも応援しておりますので、今後とも健康でご活躍されますことをお祈りいたしております。また、青少年奉仕委員長でもあります古谷守生君が転勤されます。大変楽しく希有な人物でもありますから寂しくもありますが、転勤されても益々のご活躍をご祈念いたしております。後ほどご講演の時間を設けておりますので、どうぞお気の済むままよろしく願いいたします。今日まで本当にありがとうございました。それでは、本日よりよろしくお願いいたします。

■ 本日のプログラム ■
嵯峨記念育英会奨学生 卒業報告会

嵯峨記念育英会委員会 田中 正己副委員長

皆さん、こんにちは。嵯峨記念育英会副委員長の田

中です。本日は『奨学生の卒業報告例会』に卒業生1名と保護者の方にお越しいただきました。本日、出席をする予定となっております3名の方は都合により欠席となりました。その3名の方から事前にいただいた文書を代読させていただきます。ロータリー財団・奨学推進委員会・柿田英樹委員長、よろしく願いいたします。

ロータリー財団・奨学推進委員会

柿田 英樹委員長

僭越ではございますが、本日、出席が叶わなかった卒業生3名の皆さんからお礼のメッセージをいただきましたので、しっかりと代読させていただきます。



3名の卒業生からお礼メッセージ代読

北海道釧路湖陵高等学校 山田 桃音さん

本日は、直接感謝の気持ちを申し上げに行くことができず残念に思っております。申し訳ございません。まず、3年間、奨学金によって高校生活をサポートしていただきありがとうございます。毎日楽しく充実

した高校生活を送ることができました。

私は、この春から札幌の北海学園大学に進学することとなりました。大学生活では、今まで以上に日々の努力を大切に過ごしていきたいと思っております。自立した大人になれるよう頑張ります。最後になりますが、改めて3年間、奨学金を給付していただき本当にありがとうございました。

北海道釧路湖陵高等学校 卒業生 山田 桃音

北海道釧路東高等学校 荻原 那奈さん

3年間の長きにわたりご支援をいただき本当にありがとうございました。高校生活を有意義に過ごすことができ、勉学にも安心して打ち込むことができたのも、奨学金を支給していただいたおかげです。

ご報告が遅れてしまいましたが、4月からは釧路公立大学経済学部経営学科にて学生生活を送ることとなりました。これからの4年間、多くの知識と教養を身に付け、様々なことにチャレンジをして行きながら立派な社会人になれるように日々努力をしております。

最後になりましたが、皆さまのご健康と益々のご発展を祈念申し上げます。

北海道釧路東高等学校 卒業生 荻原 那奈

北海道釧路東高等学校 仲村 花香さん

この度は、釧路ロータリークラブ例会にお招きいただき誠にありがとうございます。せっかくお招きをいただきましたが、やむを得ない事情により出席が叶わなくなりました。大変申し訳ないことで深くお詫び申し上げます。

奨学生として、ご支援いただきありがとうございます。私にとって3年間の高校生活はたくさんの苦悩や葛藤、そして喜び、思い返す度に非常に充実したものであるような素晴らしいものにすることができました。

以前、私はウェディングプランナーを志し高校に入学しましたが、高校生活において様々な友人や先生に関わっていくに連れ、新たな目標ができました。それは私が税理士として、もっとたくさんの方々の助けとなれるような人、そして皆さんの生活を支える経営者のパートナーとして支えていくことです。

高校卒業後、私は専門学校へと進学いたします。今までに助けてくれた方々のことを思い出しつつ、日々恩返しできるように精進してまいりたいと思っております。

末筆ながら重ねてお礼を申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祝い申し上げます。本当にありがとうございました。

令和3年3月25日 北海道釧路東高等学校 卒業生
仲村 花香

このような形で卒業生を送るということは二度とあってほしくないと思いますが、皆さん、本当に元気でしっかりと目標のために頑張っていたいただきたいと思います。

嵯峨記念育英会委員会 田中 正己副委員長

本日は、4名の方にお越しいただく予定でしたが、3名の方の都合がつかず欠席となり、1名の方に卒業報告のご挨拶をお願いいたします。



お名前を呼ばれましたらご登壇いただき、ご挨拶をお願いいたします。

武修館高等学校・卒業生・太田愛菜さん、よろしくお願いたします。

卒業報告

武修館高等学校 太田 愛菜さん

皆さま、今日のご招待いただきありがとうございます。先日、武修館高校を無事に卒業することができました太田です。

高校3年間、支援をしていただきありがとうございました。支援のおかげで部活動や勉強に対して充実した日々を送ることができました。

部活動では陸上部に所属し、「全国大会出場のため新しい挑戦をしたい。負けたくない」という気持ちで毎日



の練習に取り組みました。ときには上手くいかないこともありましたが、チームメイトと乗り越え、地区大会での優勝や全道大会での入賞を果たすことができました。

そして私の進路ですが、4月から札幌大学の英語専攻へ進みます。高校3年間の授業や出会いの中で英語に興味を持ちました。先生になるために、これから4年間は一生懸命勉強をしていきます。そしてお世話になった先生方のようになりたいと思っています。

最後になりますが、支えてくれた私の保護者や先生方、友人への感謝を忘れず、またロータリークラブ様への感謝を忘れず、これからも夢に向かって進みたいと思っています。

3年間ありがとうございました。

嵯峨記念育英会 西村 智久業務執行理事



皆さん、ご苦労様でございます。本来ですと吉田潤司理事長がご挨拶をし、太田さんに卒業のお祝いのメッセージを述べるところであります

すが、今日、のっぴきならない事情により欠席ですので、業務執行理事であります私から若干の嵯峨記念育英会の説明と太田さんへ卒業のお祝いのメッセージを贈りたいと思います。

まずをもちまして、太田愛菜さん本当に卒業おめでとうございます。

皆さまのお手元に嵯峨記念育英会の若干の資料があるかと思いますが、簡単に概略を説明させていただきます。

嵯峨記念育英会は、昭和36年12月に『財団法人嵯峨青少年育英会』として嵯峨晃様（当時、釧路ロータリークラブのチャーターメンバー）によって設立されております。当時の基本財産が1,000万円、運用財産が50万円。「いまのお金にすれば1億円相当だ」と言われております。昭和47年に嵯峨晃氏が亡くなった時、泉敬会員が理事長代行を務めております。この後、「釧路のロータリークラブみんなで運営をしよう」という話になりました。それを何年間か続けたのですが、「やっぱり、釧路ロータリークラブでやってほしい」となりまして、昭和50年の臨時総会で釧路ロータリークラブが運営をすることになり、そのなごりで「釧路ロータリークラブ嵯峨記念育英会」という名前ではなく、「釧路ロータリー嵯峨記念育英会」と命名されております。

昭和51年度から新入生を募集しております。51年と言いますと、私が高校1年生ですのでこの対象だったのですが、嵯峨記念の「さ」の字も知りませんでした。資料を見ますと、同級生で理数科の松浦が奨学生の第1号となっております。現在、釧路がんセンターの所長です。やはり優秀な人にしか声はかからないのだと改めて痛感させられます。

現在まで、現役を含めまして167名の奨学生を送り出しております。最初は8名、6名と大人数に奨学金を贈れた財政事情がありましたが、途中、苦しくなった時には湖陵と武修館（当時の緑ヶ岡学園）の2名しか出せないことが何年も続きました。平成23年4月より公益財団法人となり「基金を取り崩しても良い」形になりました。そこからは、例年4名、5名と、たくさんの方に奨学金を贈られる体制になっております。

運営として「平成29年、5,000万円の財産の運用益は110万円程度」と書いてありますが、この110万円だったのが令和2年には67万円しか運用益が出ていません。釧路ロータリークラブの皆さまの会費の他に、会の運営で余剰金が出た88万円を寄付金としていただき、その155万円で運用をしています。運用益では到底かなわないことで、釧路ロータリークラブの皆さまのお志で運営しているところです。

最近応募をする方が大変少ないということで、どうしたらいいのか検討しております。皆さま、なにかアイデアや意見がありましたら吉田潤司か私にヒントをいただきたいと思っております。

さて太田さん、武修館高校は釧路ロータリークラブがインターアクトクラブのスポンサーとなっておりますが、その関係もありまして歴代ずっと毎年1名の奨学生を出しております。武修館高校は校内でよりすぐりの優秀な1名を出していただいておりますので、当然のごとく選ばれる可能性になります。他の高校については応募があったり、なかったりということが続いておりますので、嵯峨記念育英会の存亡の危機、存在意義の再確認をしなければいけない、と理事会・評議委員会で検討をしていきたいと思っております。

太田さんにおきましては、このコロナ禍において、思った活動もできなかつたでしょうし、今日はお父さんが弟子屈からお見えですが、弟子屈から来ての下宿生活で大変だったと思っております。心細いこともあったと思っております。

お聞きするとスポーツがたけているということで、英語の先生と言わず体育の先生もできるのではないかと思います。ぜひ4年後、釧路に帰って来る機会がありましたら「いまどうなっている」ということをご報告いただければ幸いです。

本当に卒業、おめでとうございませう。ありがとうございます。

嵯峨記念育英会委員会 田中 正己副委員長

ありがとうございました。

それでは、卒業生に記念品を贈呈いたします。土橋副会長、太田愛菜さん、ご登壇をお願いいたします。

（土橋賢一副会長から太田愛菜さんへ記念品贈呈）

ありがとうございました。卒業生が退場いたしますので、卒業生に拍手でエールを送りましょう。よろしくお願ひい



たします。

転勤挨拶

一般財団法人北海道電気保安協会釧路支部支部長

古谷 守生君

皆さん、こんにちは。例会の貴重なお時間をいただきまして誠にありがとうございます。荒井幹事から「今日は多分例会が早



く終了するので長めに喋ってほしい」と言われましたけれども、いまは終わりの時間が決まっておりますので早く終わっても良いのかなと思っております。

3年間、大変お世話になりました。3年前に釧路に来たわけですが、私は先週が誕生日で、満60歳になりました。私どもの会社は、60歳の年度末が定年ということで、3年前に入会をした時から3年後が退会予定とは決まっていたのですが会社の規約が変わり、「新年度から定年が5歳延長になる」ことから65歳の年度末が定年で、私もその65歳までに引っかかりました。もう1年ぐらい釧路にいられるのかと思っていたのですが、「現在のポストは早く若い人に譲りなさい」ということで、私は転勤となりました。

私の転勤先は札幌で札幌支部という事業所です。いまと同じ現業機関で、「新規のお客様との契約手続きをしてほしい」と聞いておりますけれど、詳しいことは全く聞いていませんし、引き継ぎにも行っておりません。

転勤先の前任の方が65歳で辞めるのですが、私のために1カ月間臨時で残ってくれて引き継ぎをしてくれるということで挨拶にもまだ行っていない状況です。

よく転勤族の皆さんは「釧路地方は非常に自然が良い所」とお話をされておりますけれど、私は感受性が少し鈍いのか自然の良さがよく分かりません。というのも私は北見市出身なので、広く言えば同じ道東地区で、子どもの頃から家族とのドライブで釧路地方の景色は見慣れております。そのためにあまり自然が良く映らないのかと思っております。

それと私は、釧路が2回目の勤務でして、昭和59年8月から平成元年3月までの20代の時に5年弱釧路勤務をさせていただきました。当時の釧路地区は、非常に気温が低く、ガスもかかって、健康的にはあまり良くない地域ということがありました。やっぱり長男が小児ぜん息に罹りまして、冬になると風邪と相まって入退院の繰り返しがありましたので、「海岸沿いではなく、内陸の方に転勤をさせてください」と会

社をお願いをして、千歳に転勤をさせてもらったのです。

紹介いただいた小児科の病院は非常に評判の良い病院で、患者さんもすごくたくさんおられて、その病院の先生から「古谷さんのお子さんはこの病院の患者さんの中で一番症状が重いので、気長に治しましょう」と言われたので、これは時間がかかると思ったのです。しかし、環境が変わったせいか6カ月で完治しました。実は3年前の転勤の時に「北見か釧路か帯広、3事業所のポストが空く」と言われました。釧路地区の気候が悪かったので釧路だけは行きたくないと思っていたのですが、「古谷さん釧路ですよ」と言われて、ふたつ返事で来ました。昔と違って地球温暖化なのでしょう、多分気温も上がっておりますし、霧が発生することもほとんどなく、逆に夏は涼しく住みやすかったという思い出です。

ロータリー活動を振り返りますと、奉仕活動では何ができたのか、3年間いきましたけれど大したことはできていないです。オリプラの前田さんのお店にはけっこうお金で奉仕した記憶はあるのですが、冗談はさておき、この2年間は奉仕プロジェクトで、職業奉仕と青少年奉仕委員会の委員長をさせていただきました。しかしコロナ禍で、実績として残っているのは職場訪問を1回だけやったことしかないと思っております。

また、委員長の任期途中で退会をすることで皆さんにご迷惑をかけ、誠に申し訳ございません。青少年奉仕活動の残りの活動はほとんどないと思っておりますけれど、及川副委員長、あとをよろしく願います。

ロータリーの一番の思い出は、吉田ガバナー年度の「地区大会」に尽きると思います。会場設営の副委員長を拝命して、なにを行ったら良いのか全く理解していなかったものですから、定期的に開かれた実行委員会3回目の時に「まだ、なにもやっていません」と報告をしたところ、青田実行委員長から「それは、ダメだな」と。慌てて「帯広の地区大会DVD」を観て、このようにやらなければダメなのかとびっくりしながら、当時の会場設営の委員長に連絡をとって動いたのです。他の委員会より1カ月以上も動き出しが遅かったものですから、「これは無事地区大会に間に合うのか」と不安に思いながら行っていたのですが、どうにか本大会にこぎ着け、無事終わって安堵した記憶がございます。

また、「ガバナー公式訪問」で、私は釧路南ロータリークラブさんに同行させていただきました。釧路南ロータリークラブさんは会員が30名ほどなのですが、内4名が女性で非常に華やかだった記憶がございます。聞くところによりますと、釧路南ロータリークラブさんは、次年度の会長・幹事・副幹事に女性が就任するというので、さらに華やかになるのではないかと

と思います。釧路クラブも女性会員が増えれば良いと思っております。

「地区大会」以外では、皆さんとお知り合いになれたことが私の思い出であり財産でございます。ロータリークラブに入っていないければ決してお会いできなかった方々とお会いできたことが私の貴重な財産でございます。

その貴重な財産の中から1つエピソードをお話させていただきます。久寿里橋のたもとにスポーツジムがあります。釧路クラブ会員の多数の方もジムに通われていると思います。私がロータリーに入って半年ぐらい経った時でしょうか。ジムに通っている方はご存じだと思いますけれど、1階が受付で2階の通路の奥に更衣室があり、更衣室の奥に脱衣所があって、さらに奥にお風呂場がある施設です。私が運動を終えて運動着を脱いで、お風呂にでも行こうかという時に、脱衣所から全裸の方が出て来ました。普通は、脱衣所に入ります人は下着1枚かバスタオルを巻いて入りますけれど、全裸で前も隠さずブラブラさせながら出て来る方がおられました。「マナーの悪いのがいるな」と思いましたけれど、その方が私の方を見て頭を下げるのです。顔をよく見ると釧路クラブの会員の方で、その時「えっ」と思ったことは、皆さんが入会の時「歴史

と伝統のある釧路クラブ」という言葉をよく使いますが、どこで誰が見ているか分からないので、普段からマナーは大切だと思った瞬間でした。

その方は、私よりもベテランのロータリアンですけれど、私より年下ということで、このお話をさせていたでています。個人名は言えませんが、某会長エレクトでした。杉村さんすみません。名前を言ってしまうでしたね。

私の後任は、旭川支部から篠原実という者が来ます。私の中学・高校の2年後輩ですから、多分2年しか在籍できないと思いますけれど、もし入会が認められましたら私と同様にご指導ご鞭撻をお願いいたします。

最後に、私のロータリアン生活は今日で終わりますけれど、皆さまのご健勝と釧路ロータリークラブのますますのご発展を祈念申し上げますとともに、明日、五明さんのお別れ会がありますので、五明さんのご冥福をお祈り申し上げ、私の退会の挨拶とさせていただきます。

3年間、誠にありがとうございました。

本日のニコニコ献金

- 古谷 守生君 転勤になります。3年間 大変お世話になりました。
- 天方 智順君 母の葬儀の御礼

今年度累計 419,000 円